

(機 密)

日本國獨逸國間貿易協定及支拂取極ノ實施ニ關スル細目取極

(實施取極)

本日「ベルリン」ニ於テ日本國獨逸國間ニ署名セラレタル貿易協定ノ規定ニ從ヒ且同日附ノ支拂取極ヲ補足スル爲下名ハ右協定及取極ノ實施ニ關スル細目ニ付左ノ細目ヲ決定セリ

第一條

(一) 日本國政府及獨逸國政府ハ貿易協定第一條ニ規定セラレタル「平常取引」ニ於テ附屬甲表及乙表ニ掲ゲラレタル品目及價額ノ產品ノ輸入及支拂ノ爲必要ナル許可ヲ與フベシ貿易協定ノ期間中兩國政府ハ「平常取引」ニ於テ獨逸國ノ對日輸出總額ト日本國ノ對獨逸國輸出總額トノ間ニ四對一ノ比率ヲ保タシメ且各協定年度ニ於テ夫々運賃保險料込價格ノ基礎ニテ前者ノ總額ヲ一億六千萬圓トシ後者ノ總額ヲ四千萬圓ト爲スコトヲ目標トスベシ

(二) 「平常取引」ニ於テ日本國ニ輸入セラルル獨逸國產品ニ對スル支拂中其ノ四分ノ三ハ支拂取極第一條第一項ノ規定ニ從ヒ自由外國爲替ヲ以テ行ヘルベク其ノ四分ノ一ハ支拂取極第一條第二項及第三項ノ規定ニ從ヒ清算セラルベシ右割合ヲ確保スル爲各支拂許可ハ其ノ四分ノ三ガ外國爲替ヲ以テ支拂ヘレ四分

Doc 1024
A2

ノ一ガ「ライヒスマルク」特別協定第一號ヨリ拂出
サルル如ク發給セラルベシ

(三)貿易協定第一條、支拂取極第一條及本條(一)ノ規定
ノ適用ニ關シ、日本國へノ獨逸國產品ノ輸入ニ關聯
シテ貿易協定ノ有效期間中ニ行ハルベキ支拂ハ右產
品ニ對スル支拂許可ノ日、注文ノ日及憑證ノ日ノ如
何ニ拘ラス總テ本條(二)ノ規定ニ從ヒ行ハルベク且本
條(一)ノ計算ニ包含セラルベシ但シ右支拂ガ「特別取
引」ニ於テ行ハルルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラス
(四)「平品取引」ニ於テ日本國ニ輸入セラルル獨逸國
產品ニ對スル支拂ノ一部が對價「ライヒスマルク」
協定ヨリ行ハルル場合ニ於テハ兩除ノ部分ハ本條(二)
ノ規定ニ從ヒ支拂ハレ又ハ清算セラルベク且本條(一)
ノ計算ニ包含セラルベシ

第二條

(一)支拂取極第五條ノ規定ニ從ヒ支拂ヲ清算セラルベ
キ日本國產品ノ品目及價額ハ附屬丙表ニ掲ゲラレ又
右日本國產品ニ對シ支拂ヲ清算セラルベキ獨逸國產
品ノ品目及價額ハ附屬丁表ニ掲ゲラル
支拂取極第六條ノ規定ニ從ヒ支拂ノ行ハルベキ日本
國產品ノ品目及價額ハ附屬戊表ニ掲ゲラレ又同様ニ
右規定ニ從ヒ支拂ノ行ハルベキ獨逸國產品ノ品目及
價額ハ附屬己表ニ掲ゲラル

P3

C

1024

Doc

(二) 支拂取極第五條ノ規定ニ從ヒ清算セラルベキ日本
國產品及獨逸國產品ノ額ハ夫々各協定年度ニ於テ運

賃保險料込價格ノ差違ニテ一千萬圓ヲ超エザルベシ

(三) 支拂取極第六條ノ規定ニ從ヒ支拂ヘルベキ獨逸國
產品ノ額ハ二協定年度ニ於テ運賃保險料込價格ノ差

違ニテ一億八千萬圓ヲ超エザルベシ

(四) 支拂取極第六條ニ規定セラレタル「特別取引」ノ
部分ニ於テハ附屬已表ニ掲ゲラレタル獨逸國產品ニ

對スル日本國ヨリノ注文ハ第一協定年度ニ於テ運賃
保險料込價格ノ差違ニテ一億八千萬圓ニ至ル迄之ヲ

受スルコトヲ得

(五) 附屬丙表又ハ戊表ニ掲ゲラレタル日本國產品ノ支
拂ニ對スル支拂許可ハ夫々「ライヒマルク」特別約

定第二號又ハ第三號ニ拂込マルル如ク發給セラルベ

ク又獨逸國產品ノ支拂ニ對スル支拂許可ハ右產品ガ

附屬丁表ニ掲ゲラレタルモノナルトキハ「ライヒス

マルク」特別約定第二號ヨリ拂出サルル如ク發給セ

ラルベク右產品ガ附屬已表ニ掲ゲラレタルモノナル

トキハ「ライヒスマルク」特別約定第三號及第四號

ヨリ半額ヅツ拂出サルル如ク發給セラルベシ

(六) 附屬已表ニ掲ゲラレタル獨逸國產品ニシテ貿易協

定ノ期間中ニ「特別取引」ニ於テ注文セラレタルモ

ノニ對スル支拂ガ右協定期間ノ終了後ニ於テ支拂期

限ニ到達スルトキハ右支拂ハ支拂取極第六條ノ規定ニ準據シテ行ハレルコトヲ得

第三條

1024C P4
貿易協定第七條ノ規定ニ從ヒ東京ニ於テ會合スベキ兩國政府代表者ハ主トシテ獨逸國ヨリ日本國ヘノ輸入ニ關スル事項ヲ取扱ヒ「ベルリン」ニ於テ會合スベキ代表者ハ主トシテ日本國ヨリ獨逸國ヘノ輸入並ニ信用及「ライヒスマルク」特別規定第一號、第二號、第三號及第四號ニ關スル事項ヲ取扱フベシ

第四條

Doc
本取極ハ貿易協定ノ效力發生ノ日ヨリ實施セラルベク且右協定ト同一ノ存續期間ヲ有スベシ
昭和十四年 月 日即チ千九百三十九年 月 日「ベルリン」ニ於テ同等ノ效力ヲ有スル日本語及獨逸語本文ヲ以テ本書三通ヲ作成ス